

Mizuho Daily Market Report

2023/11/20

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	150.45	149.63	▲1.10	▲1.89
EUR	1.0837	1.0915	+0.0063	+0.0229
AUD	0.6469	0.6515	+0.0045	+0.0154
SGD	1.3481	1.3435	▲0.0035	▲0.0170
CNY	7.2467	7.2143	▲0.0284	▲0.0712
MYR	4.6842	4.6810	▲0.0065	▲0.0277
THB	35.23	35.10	▲0.37	▲0.79
IDR	15505	15493	▲52	▲202
PHP	55.68	55.67	▲0.10	▲0.28
INR	83.28	83.27	+0.03	▲0.07
VND	24278	24271	▲22	▲54

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.435%	▲0.0 bp	▲21.6 bp
日本(10年)	0.756%	▲3.5 bp	▲9.4 bp
ユーロ圏(10年)	2.588%	▲0.2 bp	▲12.9 bp
オーストラリア(5年)	4.144%	▲9.0 bp	▲16.0 bp
シンガポール(5年)	2.950%	▲2.3 bp	▲14.4 bp
中国(5年)	2.515%	+0.5 bp	▲0.5 bp
マレーシア(5年)	3.622%	▲2.6 bp	▲6.6 bp
タイ(5年)	2.653%	▲2.0 bp	▲9.1 bp
インドネシア(5年)	6.650%	▲6.7 bp	▲22.0 bp
フィリピン(5年)	6.252%	▲5.8 bp	▲14.7 bp
インド(5年)	7.204%	+0.6 bp	▲6.5 bp
ベトナム(5年)	2.100%	+0.0 bp	+0.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	34,947.28	+0.0%	+1.9%
N225(日本)	33,585.20	+0.5%	+3.1%
STOXX50(ユーロ圏)	4,340.77	+0.9%	+3.4%
ASX(オーストラリア)	4,088.05	+1.2%	+2.3%
FTSTI(シンガポール)	3,124.67	▲0.3%	+0.6%
SSEC(中国)	3,054.37	+0.1%	+0.5%
KLSE(マレーシア)	65,794.73	▲0.3%	+1.4%
SETI(タイ)	6,977.67	+0.3%	+2.5%
JKSE(インドネシア)	1,460.67	▲0.3%	+1.1%
PSE(フィリピン)	6,211.89	+0.3%	+0.8%
SENSEX(インド)	1,415.78	+0.0%	+1.9%
VNINDEX(ベトナム)	1,101.19	▲2.2%	▲0.0%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	273.63	+0.9%	+0.1%
金	1,980.82	▲0.0%	+2.1%
原油(WTI)	75.89	+4.1%	▲1.7%
銅	8,168.20	+0.6%	+2.7%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	149.00	—	151.00
EUR/USD	1.0770	—	1.0920
AUD/USD	0.6330	—	0.6610
USD/SGD	1.3320	—	1.3580
USD/CNY	7.2050	—	7.2480
USD/INR	4.6620	—	4.7080
USD/THB	34.80	—	36.20
USD/IDR	15430	—	15720
USD/PHP	55.00	—	57.00
USD/VND	82.80	—	83.65
USD/VND	24,100	—	24,800

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は150円台後半レベルでオープン。昼ごろにかけてポジション調整的に小幅軟調となり、東京時間安値となる150円半ばまで下押し。ただ押し目での買い意欲は根強く、小幅反転。午後は動意の薄い展開で、150円半ばで欧州へ渡った。
アジア通貨は、連邦準備理事会(FRB)の利上げ打ち止め期待から底堅い展開。台湾ドルが上昇し、週間で1年ぶりの大幅高。来年1月の台湾総統選挙に向け2大野党が候補一本化で合意したことが材料視された。

海外市場のドル円は、欧州時間に掛けて米金利低下に伴い、149円台前半まで下落し、NYオープン。米10月住宅着工件数と建設許可件数が共に予想を上回り、ドルが買い戻され、149円台後半まで戻す。しかし、午後は米金利の上昇一服を受け、再び149円台半ばまで反落。その後次第に小動きとなり、そのままのレベルでクローズした。

【金利】

米債利回りは横ばい圏で終了。弱い英小売売上高などを受けてNY時間にかけて金利低下するも、朝方の住宅関連指標が堅調な結果となり買い圧力は後退。Fed高官から利上げを選択肢として残しておくべきとの趣旨の発言も出ており、10年債は4.4%台前半まで戻してクローズ。

【予想】

本日のドル円は底堅い推移を予想。先週、149円台半ばまで調整したものの、引き続き、米利上げ議論に関する発言もあるなど、本格的なドル売りまでにはまだ時間がかかるものと思われ、円買い材料に乏しい中では、下がればドル買い地合いは継続するものと予想する。

【本日の予定】

(日本) 10月 首都圏新築分譲マンション
(アジア) 10月 フィリピン 総合国際収支
(アジア) 10月 マレーシア 貿易収支
(アジア) 3Q シンガポール GDP(確)
(アジア) 3Q タイ GDP
(アジア) 中国 LPR(1Y、5Y)
(欧州) 10月 独 PPI
(欧州) 11月 英 ライトムーフ住宅価格
(欧州) 9月 ユーロ圏 建設業生産高
(欧州) 独 国債入札(12M)
(米国) 10月 先行指数
(米国) 国債入札(20Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。